

【2020 年度/専門科目領域/専門科目群/福祉心理学科】

科目名	ナンバリング	区分 (必修・選択)	単位数	履修年次	開講学期等
福祉心理学専門演習 I		必修	2	3	前期
担当教員	研究室	電子メール ID	オフィスアワー		
齊藤 晋治 他	B308	s@saito	水曜・木曜 12:10～13:00		
授業の目的・概要	<p>&lt;目的&gt;社会福祉を取り巻く社会状況、社会環境について理解するとともに、専門職の専門性について理解する。社会福祉に関する文献、研究論文を通して、社会福祉政策や社会状況が抱える課題を整理する。</p> <p>&lt;概要&gt;第1回で福祉系担当教員と面接を行い、自分の興味関連分野の所属ゼミを決定する。第2回から第5回までは課題学習として、送付された課題を行い提出する。第6回授業以降は同時双方向型授業と、面接授業を実施し、発表者を決め、レジュメによるプレゼンテーションを行う。</p>				
学習上の助言	論文検索の方法等を理解しておくこと。				
教科書	指定なし				
参考書	授業の中で論文等を随時紹介する。				
学生が達成すべき行動目標				関連卒業認定・学位授与方針	
①	社会福祉に関する社会状況が理解できる。			社精(1)(2)	
②	社会福祉に関する社会状況について問題意識を説明できる。			社精(1)(2)	
③	社会福祉に関する問題意識を深め、推論を組み立てることができる。			社精(1)(2)	
④					
⑤					
⑥					
授 業 計 画					
回	学習内容等	授業の方法	学習課題・学習時間 (時間)		
1	授業オリエンテーション、授業概要の説明を福祉系各教員から受け、学習方法を理解し、所属ゼミを決定する。	面接授業	レジュメの復習	4	
2	文献検索、情報収集、データ分析の方法を学ぶ。①	課題送付・提出・フィードバック	論文の検索、レジュメの復習	4	
3	文献検索、情報収集、データ分析の方法を学ぶ。②	課題送付・提出・フィードバック	論文の検索、レジュメの復習	4	
4	文献検索、情報収集、データ分析の方法を学ぶ。③	課題送付・提出・フィードバック	論文の検索、レジュメの復習	4	
5	文献検索、情報収集、データ分析の方法を学ぶ。④	課題送付・提出・フィードバック	論文の検索、レジュメの復習	4	
6	関心がある領域の現状と課題についてディスカッションを行う。	同時双方向型授業	論文の検索、レジュメの復習	4	
7	関心がある領域の現状と課題についてプレゼンテーションを行う。 6月12日(金)	面接授業(演習)	論文の検索、レジュメの復習	8	
8					
9	社会福祉の各分野について学びを深める(フィールド・ソーシャルワーク)。	同時双方向型授業	論文の検索、レジュメの復習	4	
10	社会福祉の各分野について学びを深める(レジデンシャル・ソーシャルワーク)。	同時双方向型授業	論文の検索、レジュメの復習	4	
11	社会福祉の各分野の共通基盤について学びを深める(ジェネラリスト・ソーシャルワーク)。	同時双方向型授業	論文の検索、レジュメの復習	4	
12	福祉の各分野について自身が就業を意図した自己分析の課題に関する発表プレゼンテーションを行う。 7月10日(金)	面接授業(演習)	論文の検索、レジュメの復習	8	
13					
14	まとめ(自己覚知)	同時双方向型授業	論文の検索、レジュメの復習	4	
15	まとめ(社会福祉の社会状況)	同時双方向型授業	論文の検索、レジュメの復習	4	
試					

【2020 年度/専門科目領域/専門科目群/福祉心理学科】

総合評価割合 (%)		達成度評価					合計
		試験	レポート	成果発表	ポートフォリオ	その他	
		0	50	50	0	0	
総合力指標	知識・技術力	0	20	0	0	0	20
	思考・推論・創造する力	0	10	20	0	0	30
	協調性・リーダーシップ	0	0	0	0	0	0
	発表・表現伝達する力	0	0	20	0	0	20
	コミュニケーション力	0	0	0	0	0	0
	取組みの姿勢・意欲	0	10	10	0	0	20
	問題を発見・解決する力	0	10	0	0	0	10
評価のポイント							フィードバックの方法
評価方法	行動目標	評価の実施方法と注意点					
試験	①						
	②						
	③						
	④						
	⑤						
	⑥						
レポート	①	✓	社会福祉の現状についての理解、その要因、問題意識、仮説が理論的に考えられ、まとめることができているかその理解度、表現、推論の内容等を評価する。				講義の際に、添削指導をおこない返却する。
	②	✓					
	③	✓					
	④						
	⑤						
	⑥						
成果発表	①	✓	プレゼンテーション技術・報告の内容について評価する。レジユメの内容、仮説の根拠、論理性についての理解度を問う。				プレゼンテーションに対するコメントを発表後の時間におこなう。
	②	✓					
	③	✓					
	④						
	⑤						
	⑥						
ポートフォリオ	①						
	②						
	③						
	④						
	⑤						
	⑥						
その他	①						
	②						
	③						
	④						
	⑤						
	⑥						
備 考							
<p>登校しての面接授業の第9週(9,10回)と第13週(13,14回)は合同で実施する。第6,7週は休講とし、補講は第8回と第13回に相当する。</p> <p>Microsoft Teams をつかった同時双方向型授業を行います。課題ダウンロードをおこないますので授業時は通信容量が無制限のWi-Fi環境を奨励します。</p> <p>尚、今後の新型コロナウイルス感染症の社会情勢によって再度シラバスの変更が行われることもあります。</p> <p>社会福祉専門職を目指す者は、いずれかの教員のクラスに所属すること。</p> <p>担当教員：◎齊藤 晋治、梅沢 佳裕、古川 奨、渡邊 隆文</p>							